

## 研究課題名：日本人工関節登録制度

### 1. 研究の対象

当院で人工関節手術を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

人工関節手術は股関節や膝関節の痛みで歩けなくなった方に大変有効な手術法で、現在我が国でも年間約10万人以上の方が手術を受けています。

この手術は長期間の有効性が期待できますが、10年以上にわたる耐用年数を過ぎますと使用しているプラスチック部品の摩耗のために交換手術が必要となる場合があります。また中には耐用年数以前に固定部品のゆるみや感染などのため再手術を余儀なくされる方もいます。いずれにしても人工関節手術後は長い年月にわたって定期的な診察を受けていただくことによってはじめて、その人工関節手術が長期間にわたって成功したか否かが明らかになります。

日本人工関節登録制度はこの手術の成績向上を目的とし、日本人工関節学会によって手術の長期間の有用性、信頼性を調査するものです。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

生年月日、生まれた都道府県、受けられた人工関節手術の内容、手術年月日、手術を受けた病院名、担当医師名、使用した人工関節の製品名、ロット番号、人工関節の固定方法など

### 4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

### 5. 研究組織

京都大学医学部 整形外科教室内 日本人工関節登録制度 参加施設

<http://jsra.info/jar-entry.html>

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当 村尾 知彦  
〒981 - 1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47 の 1  
TEL 022-384-3151 (代表) (内線 973)

研究責任者：宮城県立がんセンター 整形外科 保坂 正美

研究代表者：日本人工関節学会 三浦裕正